

種名	ニホンザル <u>Macaca fuscata</u> 
分類	哺乳綱霊長目オナガザル科 japanese macaque
俗称	ニホンザル
形態的な特徴	雄の頭胴長約 60cm、体重 10～20kg。尾は短い。寒冷地のサルは大型になる。雌は雄の約 7 割の大きさ。他のマカクザルより四肢が短く、体格ががっしりしている。顔と尻は赤く、体毛は茶褐色。
分布	青森県下北半島から、鹿児島県屋久島までの本州、四国、九州の各地に分布。
繁殖行動	出産は春、ふつう雌は 2 年に 1 回出産する。初産年齢は 5～6 歳、25 歳くらいまで繁殖する。
生息場所	照葉樹林、2 次林にすみ、半地上生。20～100 頭の群れをつくり、行動域の中を泊まり場を変えながら遊動生活をする。血縁の近い雌は団結し、雄は思春期に出身群れを離れる。
食性	果実、種子、花、葉、昆虫を好み、冬には冬芽や樹皮も食べる。
生息環境への配慮事項	
引用文献: 改訂新版 世界文化生物大図鑑 動物を改変	